



ビジネスコンテストで、過去最高受賞者数

～ “事始めのまち” 池田が起業家を支援 ～

池田市は、新技術・新製品を対象にしたビジネスコンテスト「事始め奨励大賞」を実施。応募総数14組のうち8組の個人および事業者が受賞し、4日に表彰式を開催しました。平成14年度と同コンテスト開始以来、応募者数、受賞者数ともに過去最高となりました。

同市はインスタントラーメンを発明した安藤百福氏や阪急電鉄株式会社の創業者の小林一三氏が輩出されたまちということから、「事始めのまち」として、事業者に向けたさまざまな支援事業を実施しています。同コンテストもその一つで、安藤百福氏や日清食品ホールディングス株式会社からの寄付金を賞金の原資に毎年実施しています。

今回、準大賞となる事始め奨励賞に2組、審査員特別賞に6組が選ばれました。

受賞者

<事始め奨励賞（賞金50万円）> 2組

- ・E-Power Solutions 相馬将太郎「世界最小・最軽量を目指した充電器の開発、販売」
- ・株式会社ロジカ・エデュケーション「人の感情に寄り添うAIアシスタント」

<審査員特別賞（賞金5万円）> 6組

- ・株式会社金星商店「足・靴のお悩みを遠隔で解決するオーダーメイドシューズ事業」
- ・岸田健治「オリジナルクラフトビール事業」
- ・つばめ刺しゅう塩澤安澄「ウォンロスを抱えるファンの熱量を受け止めるウォンバ門ウェブストアの創設」
- ・カラフル合同会社「Food Adventures IKEDA(フードアドベンチャーズ池田)」
- ・矢上菜那子「お墓参り・お墓清掃代行ふたつぼし」
- ・角田尊行「働くママ向け宅配フードサービスバランスミールレシピ」

事始め奨励大賞

これまでにない先進的な技術商品・サービスを募集し、先進性、独自性、市場性、将来性・実現性、地域性の5項目を観点に審査し、受賞を行うビジネスコンテスト。受賞区分は池田市事始め奨励大賞（賞金100万円）、池田市事始め奨励賞（同50万円）、審査員特別賞（同5万円）の3つ。



市内に在住または事業所を有する方（法人・個人は問わず）が対象で、平成14年度から令和5年度まで延べ96組が応募、大賞2組、奨励賞11組、審査員特別賞23組の計36組が受賞。令和6年度は5月1日から9月30日まで募集、14組の応募があり、書類やプレゼンテーションによる選考の結果、8組が受賞しました。

問い合わせ 商工振興課 Tel072・754・6241